



共成

昭島市立共成小学校
校長 佐伯 孝司
令和元年 8月 28日

HP <http://www.city.akishima.ed.jp/~kyosei/>

「児童への言葉掛け」を共有する

校長 佐伯 孝司

喜びを数えたら あなたでいっぱい
帰り道を照らしたのは 思い出のかけぼうし

東京 2020 公認プログラム
<NHK>2020 応援ソング
『パブリカ』(作詞・作曲 米津 玄師) より

長かった夏休み。児童の姿が見えない静かな校舎で、学校生活を振り返る。これから始まる2学期を思い描く。私たち教職員は、喜びを思い起こすと、その場面は子供たちでいっぱいです。児童のどんな姿も、歩む道を照らしてくれます。前に進むエネルギーをくれたり、お互いに成長を確かめたり、希望をもたせてくれたり。2学期も、一人一人が大切な存在であるということを、学校でも、家庭でも、地域でも、私たち大人が積極的に児童自身に言葉にして伝えていきたいと願っています。



「わあ、顔が映るくらいにピカピカになった」…①の画像から、そんな声が聞こえてくるような気がしませんか。1学期最後の掃除の時です。児童たちは、自分で磨いた配膳台に顔が映っていることに気付き、声を上げて達成感を私に伝えてくれました。ほめ言葉以上に、顔が映っている事実への気付きは、児童の心に響いたのかもしれません。大人として児童の行動を評価し、ほめてあげることも大切です。さらに、この例のように、児童自身の姿を伝えて成果を自覚させる言葉掛けも大切であると考えます。

① 拳に力を込めて雑巾で床を磨く児童(画像②)。この後、何に気付くことになるのでしょうか。力を込めて持っていた裏側が真っ黒になっている雑巾を誇らしげに私に見せてくれました。雑巾の変化に気付き、成果を自覚していたようです。



児童の頑張りを認める言葉掛けには、具体的な事実から、児童のよい姿を伝え、様子の変化を感じさせてあげることが、効果的であると思います。

よい姿に至るには、積み上げたプロセスがあります。目の前の事実から、そこに至るまでのプロセスを想像することが、私たち大人に求められます。

また、きれいにする過程で発揮した力や味わった感情＝「目標達成まで粘り強く頑張る」「友達と協力して役割を果たす」「人のためになることに喜びを感じる」など＝の価値を言葉で伝えて自覚させる。そのうえで、今後生きる力にする。それが、大切な「学び」になります。

ここまで述べた「児童への言葉掛け」についてまとめてみると、特に「ほめ言葉」を意識した児童への言葉掛けには、次の3つの観点があるのかなと考えました。

観点	伝えるポイント	言葉掛けの例
取り組む姿勢	やろうとしている気持ちや様子 試行錯誤の過程での考え	よく頑張ったね その気持ちが大切だね (課題解決のために) こうしようと考えたことはよかったよ
見つけた成果	ここまでできたという事実 「できなかった」よりも「どこまでできたか」	このように変化が見られたよ ここまでできているよ 雑巾がこんなに真っ黒になったね
生かせる力	次に生かすことができる力 応用できる力 価値付け 抽象化	こんな力がついたね きっとこんなことにも生かせるよ こんなに粘り強く頑張れるんだね

大きな行事や授業日数の多い2学期。教職員一同、児童の姿を捉える観点を共有し、心を込めた言葉掛けで児童に勇気と力が湧いてくるように、一層努めていきたいと思えます。

児童会でも、友達の優しい心を感じ取り、感謝の気持ちをもち、言葉に表して掲示しました(画像③)。低、中、高学年の3つの「ありがとう、やさしさの海」に児童の心が込められています。

言語化し、可視化する…生活場面でも、授業においても、重要なテーマだと考えています。一人一人の児童にとって実り多い2学期になるよう、皆様と共通の意識をもって児童に言葉を掛け、一緒に喜びを数えることができれば幸いです。



③

《8・9月の主な行事予定》

- 28(水) 特別時程4時間授業 始業式
- 29(木) 給食始 避難訓練 (集団下校)
- 30(金) 身体測定 (6年)
- 2(月) 身体測定 (5年)
- 3(火) 安全指導 身体測定 (4年)
交通安全教室 (1・2年)
- 4(水) 特別時程4時間授業 身体測定 (3年)
- 5(木) 委員会 身体測定 (2年)
- 6(金) 身体測定 (1年・若草) 水泳指導終
- 7(土) 特別時程4時間授業 学校公開
道徳授業地区公開講座 土曜スクール
- 9(月) 運動会特別時間割始 校外学習5年
- 10(火) なかよしタイム (昼)

- 12(木) クラブ
- 13(金) 英語の時間 (1・2年)
- 18(水) 市音楽鑑賞教室 (5年)
- 19(木) 教育実習 ~10月18日(金)まで
クラブ
- 25(水) 特別時程4時間授業 校内研究
- 26(木) 特別時程 運動会係活動 (5・6年)
- 27(金) 運動会全校練習

=====
8日~12日 ★家庭学習週間★
=====
1(日) かかし作り(地区委員会)

◆【 集団下校訓練 】

今回は集中豪雨により、風水害の恐れがあるという想定で、集団下校訓練を行います。

子供たちの安全・安心のために、常に災害に備えていきます。

◆【 学校徴収金のご用意を 】

9月12日(木)は、今年度2回目の学校徴収金の引き落とし日です。

引き落とし額は、1学期にお配りした「学校徴収金口座振替のお知らせ」や、学年便りでお知らせした金額になります。前日までに、引き落としの口座に指定した金額があるかご確認くださいませようお願いします。

★【 学校公開、道徳授業地区公開講座 】

- 1・2・3校時は、各クラスで授業を公開します。
- 3校時は道徳授業地区公開講座として、全クラスで道徳の授業を行います。共通内容として「主として人との関わりに関すること」と設定しました。子供たちが授業の中で何に気づき、どのように考えが広がったのか、その変容をご覧ください。

4校時人権擁護委員 榊 かおる 先生による「命の授業」を5年2組対象に視聴覚室で行います。5年1組は教室で2校時に行います。

- 12:00から視聴覚室で意見交換会を行います。命についての考えやご意見、ご感想をぜひお話しただければと思います。奮ってご参加ください。

ご多用の中とは存じますが、多くの方にご来校いただきますようお願いいたします。

【自転車でのヘルメット着用について】

近年、小学生の低学年における自転車事故件数が増加傾向にあります。そのため、本校でも児童の命の安全を守るためにヘルメット着用の指導を行っています。

また、平成20年6月1日の道路交通法改正により、幼児および児童(13歳未満)に対するヘルメットの着用努力義務が施行されました(道路交通法 第63条の10)。これにより、保護者の方がお子様を自転車に同乗させる、もしくは、お子様自身が自転車を運転する際、ヘルメットを着用するように努めなければなりません。

ご家庭でもヘルメット着用について話題にいただき、保護者の皆様から児童への声掛けなどのご協力をお願いします。

【夏季休業中の学校代表電話の自動応答メッセージ対応について】

平日は、自動応答メッセージ対応の時間を**19:00~翌朝7:30**といたします。なお、休日及び学校閉庁日は、終日、自動応答メッセージ対応となります。

【スクールカウンセラーの勤務日について】

- 9月6日(金)・13日(金)
- ・20日(金)・27日(金)

- ※ 出勤日・時間が変更になることがあります。
- ※ 事前に電話等でご予約いただけると助かります。

